会　　告

求む「国際道場破り」！！
学生・若手研究者を対象とした
2024 年度春季 国際交流奨励賞 募集のお知らせ

低温工学・超電導学会では、学生を含む若手研究者（35 歳以下）を対象に、春季・秋季研究発表会において国際交流奨励賞を募集します。若手研究者が単独で海外の大学・研究機関を訪問しセミナー講演ならびに研究討議を行う「国際道場破り」を奨励し、高密度・長時間の講演・討議を通したコミュニケーション力向上と研究者としての国際的認知度向上（人的ネットワーク形成）を後押しします。ふるってご応募下さい。

本プログラムの内容や応募要領は下記の通りです。

- 応募者は、訪問計画を含む応募書類を提出の上、講演概要は英文で執筆し、口頭発表も英語で行うものとします。年間最大 2 名を選考し、「国際交流奨励賞」（副賞 5 万円）を授与します。副賞は、訪問に要する旅費（国際会議参加旅費に追加で要する旅費）に対する支援という意味がありますが、国際会議参加自体を目的とする補助金ではないことにご注意下さい。
- 応募者は、自らが探した訪問希望先、または下記のリストから選んだ訪問希望先を応募書類に記載してください。応募段階での事前交渉は不要です。なお訪問にあたっての連絡・調整は、受賞者自らに行って頂きますが、国際交流委員会委員も相談に応じます。ただし、受入れ担当者は日本人以外とします。
- 受賞者は、受賞日から概ね 1 年の間（ただし 2 年を越えないこと）に、国際会議参加に付加した形などで海外の大学・研究機関を訪問して、セミナー講演を行っていただきます。なお、セミナー講演の様子や訪問先で得られた経験を体験記（必ず日本語とする）の形にまとめ、後日、学会誌上で報告していただきます。
- なお、本プログラムによる旅行中に受賞者が被った病気、事故等について、低温工学・超電導学会は一切の責任を負わないものとします。

募集と選考の手順を以下に示します。応募の際は、必ず学会 Web サイトの本プログラムの「案内」と「応募票」の書式を以下の URL からダウンロードしてご使用下さい。

プログラム案内：　https://www.csj.or.jp/conference/wakate.pdf
応募票：　https://www.csj.or.jp/conference/wakate.xlsx

［募集･選考］

1. **応募資格：**2025 年 3 月末の時点で 35 歳以下である低温工学・超電導学会会員
2. **春季研究発表会講演申込と優良発表賞評価申込**：2024 年度春季研究発表会に『口頭発表』を希望し講演申込を行い、併せて『優良発表賞』の評価希望申込も行ってください。申込方法の詳細は、学会 Web サイト（上記プログラム案内）と学会誌 59-1 号の会告を御覧下さい。
3. **応募書類提出**：2024 年 3 月 8 日（金）17 時（厳守）までに、以下の通り、応募書類を提出して下さい。
   （電子メールに添付した電子ファイルの形で提出して頂く応募書類）
   - 応募票（上司もしくは指導教員による推薦欄への自筆署名を含み、スキャンしたもの）
     ※　ただし、応募票のスキャンが困難な場合は、郵送も可とします。**（当日消印有効）**
   - 研究経歴を含む履歴書（書式任意）（pdf ファイル）
   - 業績リスト（書式任意）（pdf ファイル）
4. **講演概要提出**：必ず英語で講演概要を作成してください。詳細は、学会 Web サイトの「講演概要の書き方」(https://www.csj.or.jp/conference/abstract.html)を御覧下さい。
5. **口頭発表：**2024 年 5 月 23 日～5 月 25 日開催の春季研究発表会において、応募者は英語で口頭発表を行って下さい。優良発表賞推薦委員が、発表内容を優良発表賞の対象として通常通り評価します。
6. **選考：**研究発表会終了後、国際交流奨励賞推薦委員会において優良発表賞評価シート及び応募書類をもとに候補者の選考を行います。春秋の研究発表会を合わせて年間最大 2 名を選考します。これをもとに褒賞選考委員会での承認ならびに理事会の議を経て、2025 年春までに受賞者を決定します。

［訪問･報告］

- **訪問、セミナー講演**：受賞者は、海外の大学・研究機関を訪問して、セミナー講演ならびに研究討議を行っていただきます。
- **体験記**：（訪問後 1 か月以内）受賞者は、セミナー講演の様子や訪問先で得られた経験を、学会誌掲載原稿の書式に従ってまとめた体験記（日本語）を学会に提出していただきます。

応募書類送付先（国際交流奨励賞応募書類在中と表記のこと）

公益社団法人　低温工学・超電導学会
〒113-0033　東京都文京区本郷 6-12-8
パレドール本郷 302 号
TEL: 03-3818-4539　FAX : 03-3818-4573
E-mail: cssj@csj.or.jp

問い合わせ先

国際交流委員会：中本建志（高エネルギー加速器研究機構）tatsushi.nakamoto@kek.jp

国際交流委員会で提供する訪問先リスト（敬称略）

・Mike Sumption, Ohio State University, USA.
・David Larbalestier, Applied Superconductivity Center / National High Magnetic Field Laboratory, USA.
・Sastry Pamidi, Florida State University, USA.
・Timothy Haugan, Air Force Research Laboratory, USA.
・Qiang Li, Brookhaven National Laboratory, USA.
・Venkat Selvamanickam, Department of Mechanical Engineering, University of Houston, USA.
・Peter Wanderer, Brookhaven National Laboratory, USA.
・Michael Lamm and Emanuela Barzi, Fermi National Accelerator Laboratory, USA.
・GianLuca Sabbi, Daniel Dietderich, Lawrence Berkeley National Laboratory, USA.
・Wilfried Goldacker and Bernhard Holzapfel, Karlsruhe Institute of Technology (KIT), Germany.
・Ruben Hühne, IFW Dresden, Germany.
・Marina Putti, Physics Department, University of Genova, Genova, Italy.
・Antoine Dael and Bertrand Baudouy, CEA Saclay, France.
・Luca Bottura and Amalia Ballarino, CERN, Switzerland.
・Tim Coombs, University of Cambridge. U.K.
・David Cardwell, University of Cambridge. U.K.
・Pascal Tixador, Grenoble INP, France.
・Arend Nijhuis, University of Twente, The Netherlands.
・Fedor Gömöry, Slovak Academy of Sciences, Slovakia.